

次の募集をします。申請資格及び期限がそれぞれ異なりますのでご注意ください。

**全て、新型コロナウイルス感染症を事由とするものです。それ以外の事由では対象となりません。**

1. 第二種奨学金の新規貸与（最高学年の学生対象）

2. 第二種奨学金の継続貸与（休学中の学生対象）

3. 第二種奨学金の新規貸与（休学中の学生対象）

4. 貸与奨学金の期日前交付（既に採用者が対象）

問い合わせ先：

学生支援課経済支援グループ・すずかけ台学生支援グループ

<https://www.titech.ac.jp/enrolled/tuition/jasso/contact.html>

上記URL内のフォームで「用件」でその他を選択し、希望の貸与名を記入してください

**1. 第二種奨学金の新規貸与（最高学年の学生対象）**

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、在学学校長から卒業予定期を超えての在学期間延長及び奨学金貸与の必要性を認められた者については、最大1年、第二種奨学金に申請できます。

■推薦対象と提出期限・書類

(1) 対象課程：学士課程、修士課程、専門職学位課程、博士後期課程

(2) 対象学年：最高学年

(3) 対象者の要件

次の全てを満たす者

① 第二種奨学金の基準（人物・学力・家計）を満たしている者

・ 第一種奨学金の貸与を受けている者は、併用貸与の基準を満たしている必要があります。

② 推薦時において、第二種奨学金を受けていない者

③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、就職の内定取消を受けたこと又は就職先が決まらないこと等で、やむを得ず標準修業年限を超えて在学することとなった者

・ **新型コロナウイルス感染症の影響以外の事由により、卒業予定期を超えて在学する者は、推薦の対象となりません。** ※従前から学業不振により留年であった者は対象外

・ 新たな卒業予定期が2022年3月以前の者の推薦を受け付けます。

※2021年9月卒業予定者が、2022年9月以前となった場合も可能

④ 卒業予定期を超えての在学期間延長及び奨学金貸与の必要性を在学学校長が認める者

(4) 提出書類

様式と記入例をお渡しします。学生支援課にお問合せください。

(5) 問合せ期限

10月25日

(採用された場合の初回入金日は1月予定です。早めに手続きが完了した場合は初回入金のタイミングは早まる可能性があります。初回入金日のタイミングにかかわらず、本申請での貸与可能総額は変わりません)

## 2. 第二種奨学金の継続貸与（休学中の学生対象）

現在、第二種奨学金の貸与を受けている者で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、今年度中に休学しボランティアに参加する等の活動を行う者で、在学学校長がその休学期間の活動が有意義であると認めた者については、休学中も貸与を最大1年継続できます。

### ■ 推薦対象と提出期限・書類

(1) 対象課程：学士課程、修士課程、専門職学位課程、博士後期課程

(2) 対象学年：全学年

(3) 対象者の要件

次の全てを満たす者

① 第二種奨学金の貸与を受けている者

② 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、今年度中に休学しボランティアに参加する等（学びの複線化）の活動を行う者

・申請時において既に復学している者は対象外です。

・②の休学期間の活動が有意義であること、及び奨学金貸与の必要性を在学学校長が認める者

※「社会的貢献活動」「専攻分野のプラスになる」「自己の人間形成に役立つ」等の活動内容であることが認められる場合は対象となります。

(4) 提出書類

様式と記入例をお渡しします。学生支援課にお問合せください。

(5) 問合せ期限

10月25日

（採用された場合の初回入金日は1月予定です。早めに手続きが完了した場合は初回入金のタイミングは早まる可能性があります。初回入金日のタイミングにかかわらず、本申請での貸与可能総額は変わりません）

### 3. 第二種奨学金の新規貸与（休学中の学生対象）

現在、第二種奨学金の貸与を受けていない者で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、今年度中に休学しボランティアに参加する等（学びの複線化）の活動を行う者で、在学学校長がその休学期間の活動が有意義であると認めた者について、最大1年間、第二種奨学金に申請できます。

#### ■ 推薦対象と提出期限・書類

(1) 対象課程：学士課程、修士課程、専門職学位課程、博士後期課程

(2) 対象学年：全学年

(3) 対象者の要件

以下の①～④の要件を全て満たすことが必要です。

① 第二種奨学金の基準（人物・学力・家計）を満たしていること

・ 第一種奨学金の貸与を受けている者は、併用貸与の基準を満たしている必要があります。

② 推薦時において、第二種奨学金の貸与を受けていないこと

③ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を機に、2021年度中に休学しボランティアに参加する等（学びの複線化）の活動を行っている又は活動を行う予定のある者

・ 推薦時に当該活動を行っていない場合は、通常の定期採用に申込み、今年度中に休学し当該活動を開始する時に「休学时奨学金継続願」の手続きをすることができます。

・ 申請時において既に活動が終了している者は対象外です。

④ 当該休学期間の活動が、「社会的貢献活動」「専攻分野のプラスになる」「自己の人間形成に役立つ」など有意義であること、及び奨学金貸与の必要性を在学学校長が認める者

(4) 提出書類

様式と記入例をお渡しします。学生支援課にお問合せください。

(5) 問合せ期限

10月25日

(採用された場合の初回入金日は1月予定です。早めに手続きが完了した場合は初回入金のタイミングは早まる可能性があります。初回入金日のタイミングにかかわらず、本申請での貸与可能総額は変わりません)

#### 4. 貸与奨学金の期日前交付（既に採用者が対象）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、早期にまとまったお金が必要となった学生等への支援として、奨学生からの願出により、12月の貸与奨学金振込日（令和3年12月10日（金））に1月分及び2月分を期日前に振り込みます。

##### 推薦対象と提出期限・書類

（1）対象：第一種奨学金・第二種奨学生（いずれも全学種・全学年）

※1 すでに第一種奨学生・第二種奨学生として採用されている者が対象です。

※2 令和3年に12～2月分を振り込みますので、次の奨学金の振込は令和4年3月になります。

なお、令和4年3月に満期を迎える者については、令和4年3月ではなく、令和4年2月10日に令和4年3月分（1ヶ月分）を振り込みます。

※3 利用している奨学金の状態等によっては利用できない場合があります。

（利用できない具体例）

- 令和3年12月～令和4年2月分の奨学金の振込状態が「休・停止中」、「保留中」となっている（予定を含む）。
- 第一種奨学金の期日前交付を希望する場合で、併せて受給しているJASSO給付奨学金の支援区分が令和4年2月分まで確定していない。
- 人的保証から機関保証への変更手続き中（予定を含む）等

※4 令和3年度二次採用申請者は申請時に期日前交付の旨申し出てください。

（2）提出書類：「期日前交付申請書」（5ページ目の様式を使用してください）

（3）提出期限：2021年10月25日（月）必着

# 期日前交付申請書

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

新型コロナウイルス感染症の影響等特別な事情が発生したため、下記のとおり、貸与奨学金の期日前交付をお願いします。  
なお、奨学金の期日前交付を受けた際には、翌月及び翌々月は奨学金の振込みが止まることについて同意します。

奨学生番号				学籍番号	提出日	西暦	年	月	日
0					生年月日	西暦	年	月	日
大学(院)	学部	学科(科)	年次	フリガナ					
短期大学	課程	研究科		氏名(自署)					
学校									

※太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、学校に提出すること。

◎期日前交付内容	2021年12月振込時に3か月分(12月分～2月分まで)を一括振込み
----------	------------------------------------

※期日前交付を受けた期間(2022年1～2月)の振込みはありません。

(2022年3月満期者は、2022年3月分を2月に振り込みます。)

※「奨学金貸与月額変更願(届)」を同時に提出する場合は、本紙にホチキス止めして提出してください。

## ■ 本人が未成年者の場合のみ記入

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は未成年後見人	〒		
	住所	電話番号	
	(親権者・未成年後見人)		
	氏名(自署)		
〒			
住所	電話番号		
(親権者)			
氏名(自署)			

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がいる場合は、未成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

## ● 学校記入欄(必須)

返還誓約書 機構提出 ( <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input type="checkbox"/> 提出済	<input type="checkbox"/> 提出予定
--	------------------------------	-------------------------------

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 2021 年 月 日

学 校 名 東京工業大学

関係課長 (※) 学生支援課長

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

電話番号 (担当者名)	
- - ( )	
学校番号	区分
1 0 4 0 0 9 0	

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(21.9)

異動・補導係 郵送必要 入力不可